

電動ルーバーサッシ 〈取付マニュアル〉

■このマニュアルには、取付工事する人や他人の財産への損害を防止するために、次のような絵表示をしています。

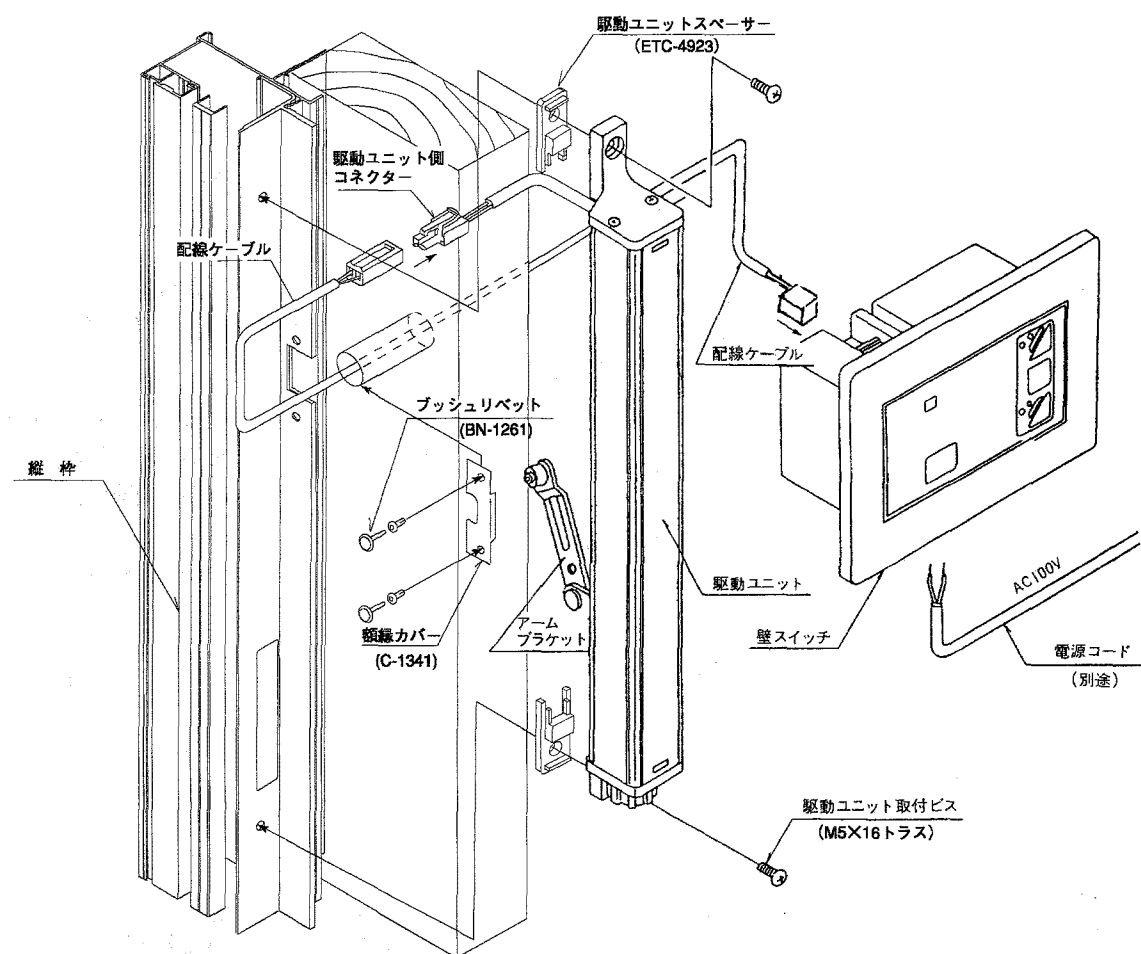
絵表示	意味
注意	取り扱いを誤ると、使用者や他の人が障害を負う危険や物的損害の発生が想定されることを示しています。
お願い	必ず行っていただくことを示しています。

- 注意**
- AC100V電源工事は、電気工事業者（有資格者）以外に行わないで下さい。感電や火災の原因となることがあります。
 - 屋外や浴室など高温多湿の場所には取り付けないで下さい。感電の恐れがあります。
 - 壁スイッチは、ルーバーサッシ1窓につき必ず1個必要です。壁スイッチ1個で、複数のルーバーサッシを動かすことはできません。

- お願い**
- 配線ケーブルは、弱電流電線ですので、強電流電線や照明器具、エアコンなどからは十分離して配線して下さい。誤動作の原因となることがあります。
 - 適用サッシ以外には取り付けないで下さい。
 - ルーバーサッシを複数取り付けリモコンで個別に動かす場合は、壁スイッチと壁スイッチの間隔を3m以上開けて下さい。

■電装部品の取付および結線概念図

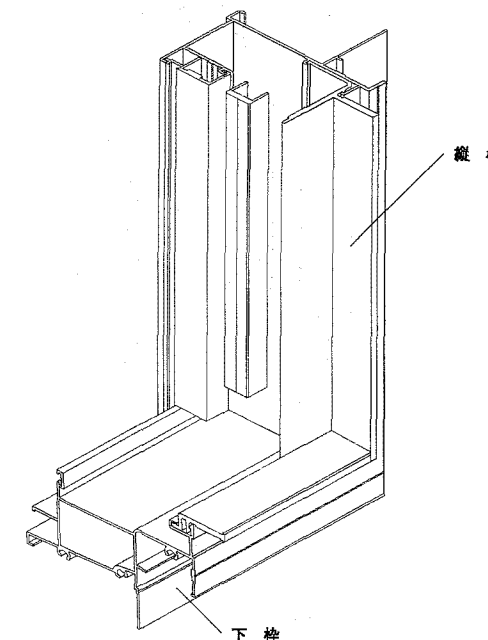
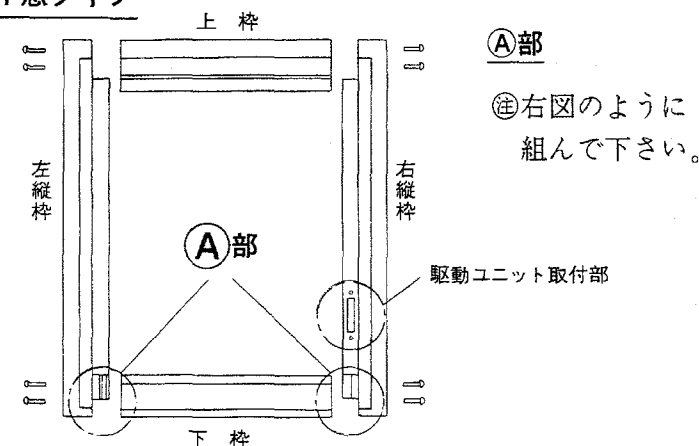
・駆動ユニット、壁スイッチ、各ケーブルの取付および結線方法の詳細については、駆動ユニット梱包に入っているマニュアル（MN-1497）を参照して下さい。



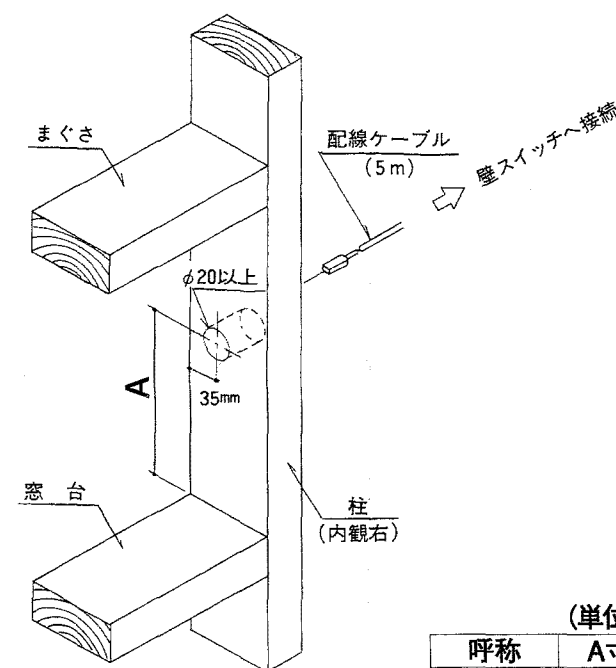
■取付方法

1. ルーバーサッシを組み立てて下さい。（一般ルーバーサッシと同じ要領で組み立てます。）

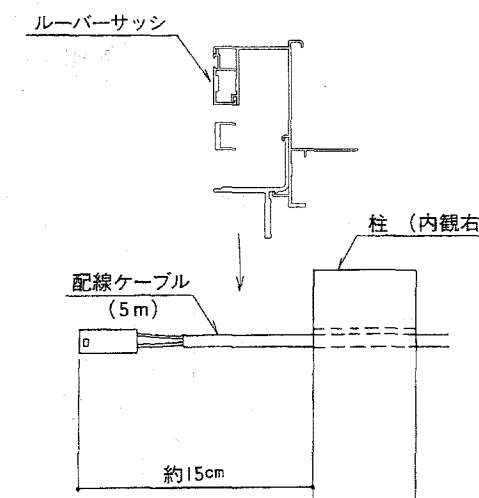
1窓タイプ



2. ルーバーサッシを取り付ける前に、20φ以上の孔を開けて下さい。



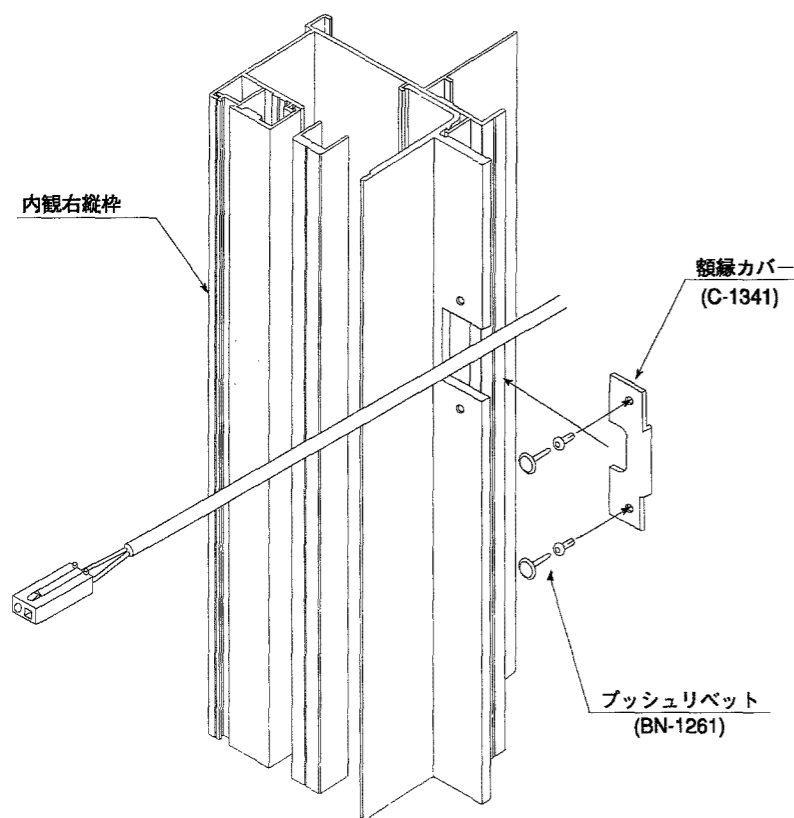
3. 壁スイッチより配線ケーブルを柱の孔に通して柱面より約15cm程出して下さい。次にルーバーサッシを取り付けて下さい。ルーバーサッシは水平、垂直に十分注意して皿木ネジ、釘にて取り付けして下さい。



(単位mm)

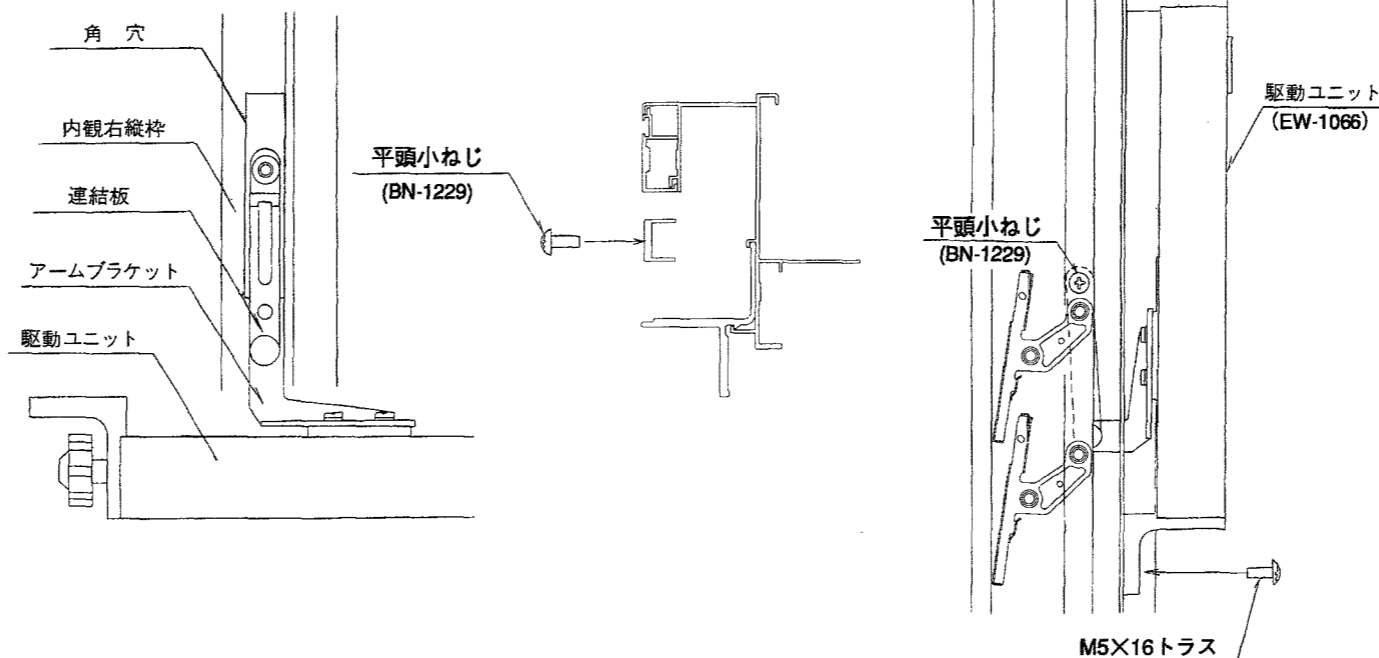
呼称	A寸法
07	413
09	403
11	403
13	413

4. 額縁カバーをプッシュリベット (BN-1261) で、縦枠に取り付けて下さい。

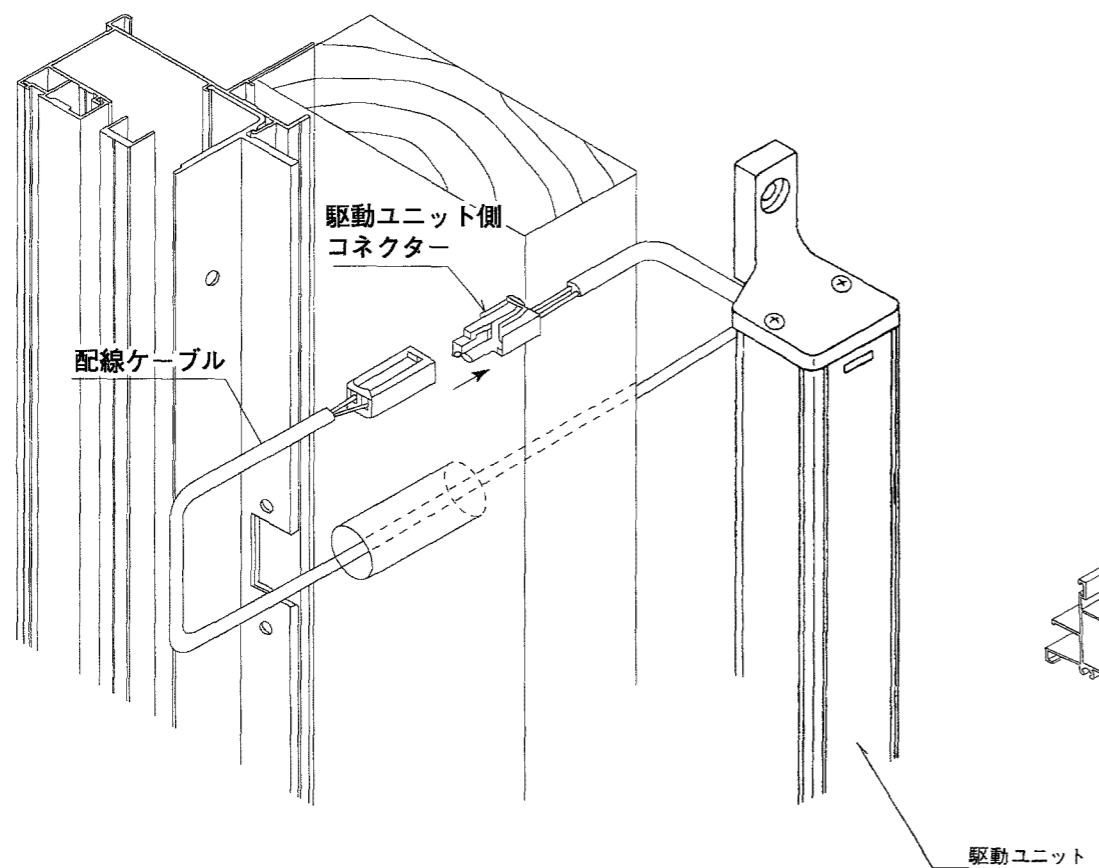


5. 駆動ユニットを縦枠に取り付けて下さい。

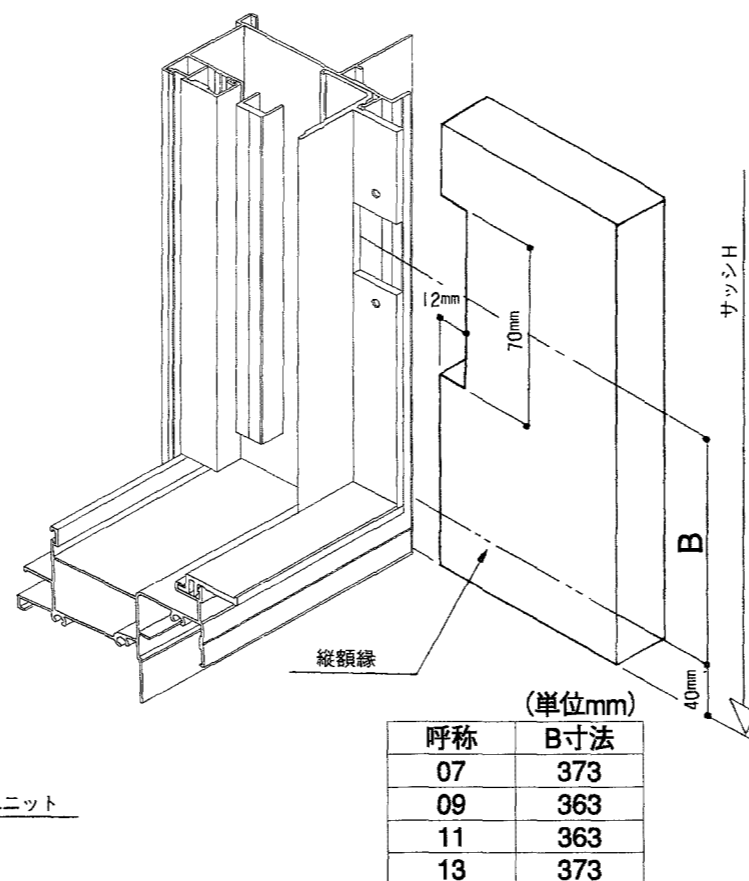
- ・ 駆動ユニットの連結板及びアームブラケットを縦枠の各孔に差し込み、連結板と連動板を平頭小ねじ (BN-1229) で固定して下さい。
- ・ 駆動ユニットをS5×16トラスビスで縦枠に固定して下さい。



6. 駆動ユニットのコネクターを、配線ケーブルのコネクターに接続して下さい。



7. 駆動ユニット側の室内額縁を下記の寸法で切り欠いて下さい。



■取付方法

- ・ ガラス厚は6mm、6.8mmのものが使用できます。
- ・ 性能保持の為、ガラス厚はどちらか一方に統一して下さい。
- ・ ガラス端面は危険ですから必ずC1の面取りして下さい。
- ・ ガラスは正確に切断してご使用下さい。
(長さ方向 $\pm 1_0$ mm、高さ方向 $\pm 1_0$ mmです。)
- ・ 網入りガラスをご使用の際はガラス切断面に防錆処理を施して下さい。
- ・ ガラスを途中まで入れるとガラスが当たる感じがあります。その時にガラス先端を上向きにしてガラスを押し込みます。

- ⚠注意**
- ・ ガラスは必ず羽根クリップに完全に嵌め込んで下さい。正しく嵌め込まれていないと、開閉時に脱落する恐れがあります。
 - ・ シール付ガラスをご使用の際は、シール部が外部側上になるようにガラスを入れて下さい。

